

ウィークリーニュースレター1号 2023

<23年はお店の形態についての特集>

新年明けましておめでとうございます。昨年は3年ぶりのイベントの開催も活発になり徐々にコロナ前に戻りつつある1年でした。またコロナ禍で注目されたのがキッチンカーです。コロナ期間中に開業した人もかなり多いと聞きます。2020年の春頃、とあるキッチンカーの製造会社のお話では1ヶ月に30台の契約が決まっていると話を聞きました。そして今年ですが多様化した店舗形態の時代に入ると感じています。路面店の固定店舗、テナントの固定店舗、キッチンカー、イベント出店、催事などかなり幅広いタイプの出店が活発化していくはずで、そこで、今月1月は店舗の形について書いていこうと思います。今現在、開業を目指す人、すでにお店を経営していて次の一手を考えている人に刺さる内容になれば幸いです。

<23年はお店の形態とは??>

毎月開業セミナーに参加しています。そこで話を聞くと各スタイルの特徴がそれぞれ見えてきました。今週と来週の2週に分けて固定店舗についてご紹介します。

- ① 固定店舗(路面タイプ)商店街や駅前の物件
- ② 固定店舗(テナントタイプ)ビルの中の貸し物件
- ③ キッチンカー スーパーマーケット、大学、フェス
- ④ 催事 百貨店、ショッピングモール、駅ビル内

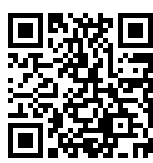
<固定店舗は家賃が必ず発生する>

路面店もテナントも絶対にかかる固定費が「家賃」です。コロナで休業を要請されても必ず請求されます。キッチンカーは出店のたびに発生するため休業すれば家賃は発生しません。この家賃は1つのリスクと言えます。そしてコロナ禍でありえない場所の物件が空き店舗になりました。都内の一等地と言われる居酒屋さんやラーメン店の物件が空き始めました。そして地方の居酒屋さんが積極的に都内の一等地へ進出してきました。コロナで退店する企業と2年、3年先を見据えて出店する企業がクロスオーバーしたのがこの2年間の固定店舗の動きでした。そして来週は意外な人達も店舗を持つことが見えてきました。そのお話をします。

<1月の納品書番号のおみくじについて>

昨年3月からスタートした納品書番号のおみくじですが今月もやります！実は・・・この企画スタートしてから申請があったのは2件だけ！勿体ないです！せっかくのチャンスなので見逃さずをお願いします！

今一度、ルールのご説明。この納品書番号で納品された場合は当たりです！納品書の金額から10%オフします。自動的にオフはしません。お客様から「当選しました！」とメールか電話、LINEでご連絡をいただくと確定です。締切は翌月の1日までです。今回は23年1月1日が締め切りです。メール、電話、今回紹介したLINEのアカウントでもいいのでご連絡ください！11月は申告ありました！！見逃さずにチェックをお願いします！1月の番号は「44890」と「44926」です。値上げが多い昨今、こんな形での値引きしかできませんが奮ってご参加ください。



売る美学®



キッチンカー開業セミナー



豊吉公式 Twitter



株式会社豊吉ホームページ